

【様式1-1】

大崎町 長寿命化修繕計画

平成24年6月 (H30.1更新)

大崎町 建設課

1. 長寿命化修繕計画の目的

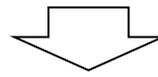
1) 背景

本町が管理する橋梁は、平成22年度現在で56橋架設されており、特に高度経済成長期以降（1970年代以降）に建設されたものが大半である。

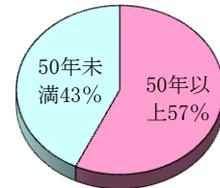
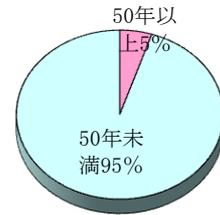
このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の5%を占めており、20年後の平成44年には、57%の橋梁が建設後50年を越えることとなる。

このような状況から、今後橋梁の高齢化に伴い、補修が必要な橋梁や更新時期を迎える橋梁が増加し、それに伴い補修・更新費用等の維持管理コストは増加すると考えられる。近い将来には、維持管理コストの増大と道路事業費の予算減少により、適切な維持管理が困難となり、道路利用者への安全が確保できなくなることが懸念される。

平成24年度
3橋
(5%)



平成44年度
32橋
(57%)



2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

そこで、これまでの対症的な維持管理から「予防保全型維持管理」への転換を図ることで、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するとともに、効率的かつ効果的な維持管理の実現によるコスト縮減を目的とし、橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	1級町道	2級町道	その他町道	合計
大崎町管理橋梁数	6 橋	10 橋	40 橋	56 橋
うち計画の対象橋梁数	6 橋	10 橋	40 橋	56 橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋
うち平成23年度計画策定橋梁数	6 橋	10 橋	40 橋	56 橋

長寿命化修繕計画の対象：

管理橋梁全56橋を策定の対象とする。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的方針

定期点検（概略点検）や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき，橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

従来の日常パトロールを中心とした管理により，異常や修繕必要箇所の早期発見に努めるとともに，小規模な修繕や清掃を適時行う。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

従来の「建設優先」の考え方ではなく，「建設から維持管理に至るライフサイクル」の視点に立った取り組みに移行することを基本方針とし，より効果的，より経済的な施設の維持管理を目指すものとする。

これまでの対症療法的な維持管理から「予防保全的維持管理」へと政策転換し，橋梁のライフサイクルコストを考慮した維持管理計画を策定することで，修繕や架替えに係る費用の低減を行い，橋梁の長寿命化を行う。

アセットマネジメントシステムの構築



ライフサイクルコストの最小化
橋梁の長寿命化

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

- ・ 5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ，点検間隔が明らかとなるように計画期間は10年とする。補修や点検結果等を踏まえ，毎年度，計画を更新を行う。
- ・ 橋梁の更新については，建設から100年経過した時点で供用継続または架替えの検討を行う。

6. 対策の優先順位の考え方

- ・ 点検結果に基づき，効率的な維持及び修繕が図られるように必要な対策を講じます。期間は10年とする。補修や点検結果等を踏まえ，毎年度，計画を更新を行う。

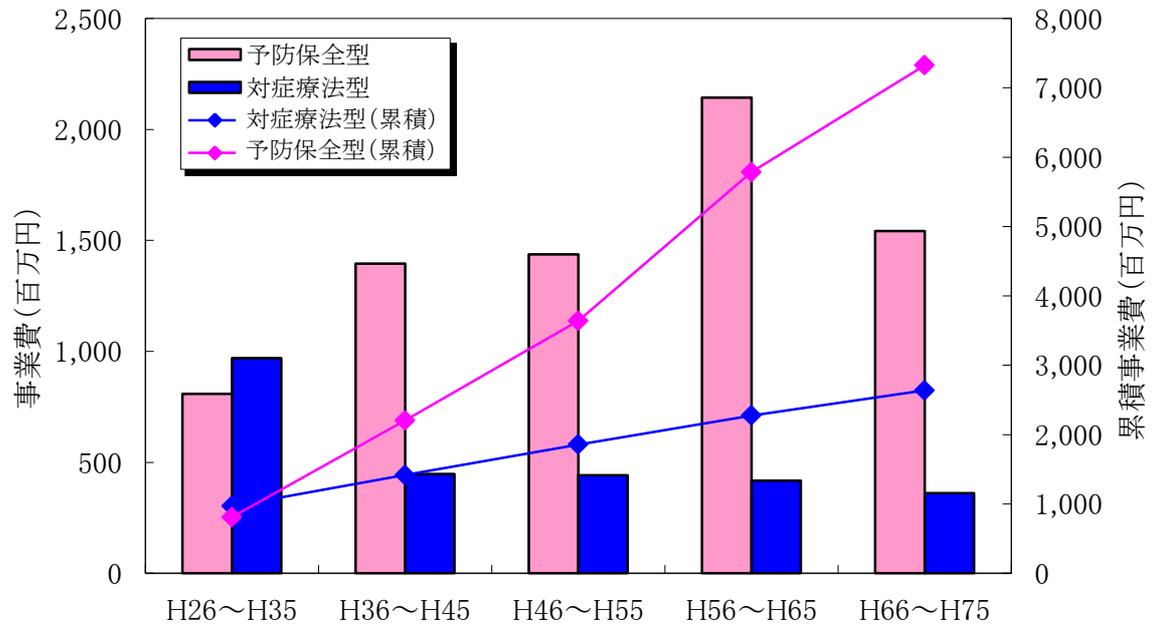
優先順位の考え方について

- ・ 橋梁の対策は，第三者に対する安全性に著しく影響を及ぼし，緊急的に対応を必要と判断される橋梁を優先的に維持・修繕を行う
- ・ 速やかに補修を行う必要がある区分【Ⅲ】と判断した橋梁については，損傷箇所数や損傷程度を考慮し，優先的に対策を実施します。他，区分【Ⅱ】以下の橋梁についても，橋梁の重要度（幹線道路・交通量）に応じ損傷が少ない段階で修繕し，橋の健全性・安全性を確保し，ライフサイクルコストを考慮した計画で費用縮減を図ります。

7. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する56橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が73億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が26億円となり、コスト削減効果は47億円（64%）となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



【様式1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例: ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

《判定区分》平成26年度以降 I:健全 II:予防保全段階 III:早期措置段階 IV:緊急措置段階
平成26年度以前 A:対策の必要なし B:こまめな補修 C:損傷が大きくなる前に補修 D:比較的大きな補修 E:大規模な補修

橋梁No.	橋梁名	道路種別	点検結果	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期													修繕費用 (千円)	対策内容		
									2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023							
									H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H26~H35						
001	平良橋	2級	II	田中-四塚線	37.8	1987	31	H29																100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34),主部材:表面含浸工 床版:床版補修工法-① 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入20%+断面修復10% 伸縮装置:取替(H34)
002	田中橋	その他	I	田中-飯隈線	34	1967	51	H28	←→															24,960	H26橋りょう補修 主部材:表面含浸工 床版:床版補修 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入+断面修復+胸壁補修 伸縮装置:取替 高欄:取替 点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33)
003	小能橋	その他	II	平良-西井俣	36	1982	36	H27		←→														19,017	H28橋りょう補修 上部工 伸縮装置:取替,橋面舗装,橋面防水,ひび割れ補修,断面補修,排水工 橋脚 ひび割れ補修 点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32)
004	金丸橋	その他	C	持留-中沖線	43.4	2001	17	H21																100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35),主部材:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 伸縮装置:取替(H32)
005	岡別府橋	その他	C	岡別府-原田線	30.4	1994	24	H21																39,100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35),主部材:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H31),伸縮装置:取替(H35)
006	谷迫橋	1級	B	仮宿-下原線	40	2000	18	H21																35,998	点検:定期点検(H30),伸縮装置:取替(H34),点検:定期点検(H35),主部材:表面含浸工 床版:床版補修工法-③ 橋台:表面含浸工(H33)
007	档ヶ山橋	1級	I	井俣-茶ノ木線	30.5	2000	18	H29																100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 伸縮装置:取替(H31),主部材:表面含浸工 床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工(H33)
008	吹切橋	その他	II	城内-宮園線	42.7	1985	33	H29																100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34),伸縮装置:取替(H34)
009	飯隈橋	2級	I	堂地-飯隈線	34	1965	53	H26	←→															27,350	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) H26橋りょう補修 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入+断面修復 床版A1-P2:床版補修 床版P2-P3,P4-A2:床版補修 P1橋脚:表面含浸工+ひびわれ注入+断面修復 P2-P4橋脚:表面含浸工+ひびわれ注入+断面修復 A2橋台:表面含浸工+ひびわれ注入+断面修復
010	迫下橋	その他	I	文化通-椀谷線	46	1984	34	H28	←→															31,593	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) H27橋りょう補修 上部工 表面含浸工,橋面舗装,橋面防水,ひび割れ補修,断面補修,排水工 橋脚 表面含浸工,ひび割れ補修,断面補修 下部工 ひび割れ補修
011	崎園橋	その他	I	三文字-崎園線	43.2	1986	32	H27		←→														34,336	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) H28橋りょう補修 上部工 表面含浸工,橋面舗装,橋面防水,伸縮装置:取替,ひび割れ補修,断面補修,排水工 橋脚 表面含浸工,ひび割れ補修,断面補修 下部工 ひび割れ補修
012	三文字大橋	その他	II	永吉-菱田線	44.4	2000	18	H28			←→													25,882	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33),床版:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20%(H28)
013	尾迫橋	その他	II	持留-中沖線	92	2002	16	H29																50,100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34),床版2/3:床版補修工法-②(H28),床版1/3:床版補修工法-② 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法40%(H29)
014	大崎中央大橋	その他	II	持留-中沖線	281	2004	14	H28																100	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33),伸縮装置:取替(H34)
015	松ノ尾橋	2級	II	中村-上別府線	21.8	1984	34	H27			←→													21,838	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32),主部材:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法40% 伸縮装置:取替(H31)
016	若松橋	その他	II	塗木-若松線	20.5	1963	55	H28			←→													15,255	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33),主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法40%(H28)
017	持留橋	2級	I	下持留-下原線	23	1991	27	H26	←→															24,410	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) H26橋りょう補修 上部工 橋面舗装工,橋面防水工,伸縮装置:取替 下部工 表面含浸工 H27橋りょう補修 上部工 ひび割れ補修,断面修復,表面含浸工
018	綿打橋	1級	II	横瀬-菱田線	40.8	1954	64	H28			←→													41,756	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-⑩ 橋脚:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% A1橋台:表面含浸工法 A2橋台:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5%(H29)
019	天子橋	その他	A	神領-益丸線	38.3	2007	11	H21																100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35),伸縮装置:取替(H34)
020	弁付橋	その他	II	後迫-栗之峰線	43.2	1982	36	H28				←→												38,900	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20%(H27)
021	龍相大橋	その他	C	永吉-菱田線	42	1997	21	H21																18,100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35),床版:床版補修工法-⑩ 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H32)
022	中沖中橋	1級	II	正坂-中沖線	2.2	1975	43	H26																100	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31)
023	中諏橋	1級	II	瀬横-菱田線	12.9	1975	43	H27																10,100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32),主部材:表面含浸工 床版:床版補修工法-⑩ 支承:取替 橋台:表面含浸工(H35)
024	下大橋	1級	I	木入道-新地線	6.57	2000	18	H28																10,100	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法40%(H30)
025	大堀橋	1級	I	木入道-下原線	2.5	1975	43	H26																5,100	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) 主部材:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H30)
026	カニ喰橋	2級	II	中尾-鷺塚線	8.68	1985	33	H29																15,606	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-⑩(H26)
027	第二迫下橋	2級	II	文化通-椀谷線	5.5	1985	33	H28																3,270	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-⑨(H28)
028	第二崎園橋	2級	II	三文字-崎園線	2.8	1975	43	H26																3,270	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31),主部材:表面含浸工&ひびわれ注入10%+断面修復5%(H34)
029	猿喰橋	2級	II	持留-尾之鼻線	13.7	1955	63	H27				←→												16,636	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-⑩(H29)
030	佐土原橋	2級	II	持留-盲歩危線	4	1975	43	H27																100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32)
031	角堂橋	2級	II	角堂-篠段線	3.7	1975	43	H29																2,906	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H30),支承:取替(H35)
6月(H)	崎田橋	その他	I	城内-宮園線	2.6	1975	43	H27																100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法40%(H30)
033	木入道橋	その他	I	木入道-大橋線	5	1975	43	H27																1,829	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20%+吊足場 橋台:表面含浸工(H31)
034	塩入橋	その他	II	椀岡-栗之峰線	6	1975	43	H27																100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32)

【様式1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例: ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

《判定区分》平成26年度以降 I:健全 II:予防保全段階 III:早期措置段階 IV:緊急措置段階
平成26年度以前 A:対策の必要なし B:こまめな補修 C:損傷が大きくなる前に補修 D:比較的大きな補修 E:大規模な補修

橋梁No.	橋梁名	道路種別	点検結果	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期													修繕費用 (千円)	対策内容		
									2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023							
									H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H26~H35						
035	梶岡橋	その他	II	梶岡-粟之峰線	1.8	1975	43	H29																100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34)
036	大塚橋	その他	I	中尾-山村線	4	1975	43	H27																7,100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-①(H29)
037	浜牟田橋	その他	II	中尾-山村線	4.8	1988	30	H29																26,100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20%+電気化学的脱塩工法 橋台:表面被覆工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%+電気化学的脱塩工法(H27)
038	中尾橋	その他	II	中尾-中段線	7	1975	43	H28																26,040	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-① 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H26)
039	牧之内橋	その他	C	牧之内-萩原線	5.6	1975	43	H22																100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35) 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H31)
040	宮園橋	その他	II	宮園-崎園線	4.5	1975	43																	20,622	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
041	第二新川橋	その他	I	牧-谷迫線	4.2	1975	43	H29																5,100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34),主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 橋台:表面含浸工(H31)
042	田畑橋	その他	I	新川-档ヶ山線	8.3	1975	43	H29																30,100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30),支承:取替(始端側) 支承:取替(終端側)(H35)
043	川路橋	その他	I	谷迫-川路線	3.9	1975	43	H26																10,100	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31),主部材:表面含浸工&ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H33)
044	轟橋	その他	II	中停留-尾之鼻線	12	1954	64	H28																46,100	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 床版:床版補修工法-①(H29)
045	黒石橋	その他	II	黒石-曲線	8.1	1975	43	H26																23,796	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) 主部材:表面含浸工&ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工法20% 橋脚:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40% A1 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
046	第一仮屋ヶ谷橋	その他	II	仮屋ヶ谷-松ヶ鼻線	11.5	1975	43	H28																34,768	点検:定期点検(H28),点検:定期点検(H33) 主部材:1種ケレン+ふっ素樹脂塗料+あて板補強10%他 床版:床版補修工法-④ 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工(H29),支承:取替(H35)
047	第二仮屋ヶ谷橋	その他	C	仮屋ヶ谷-松ヶ鼻線	5.6	1975	43	H22																100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工(H31),支承:取替(H35)
048	梅ヶ渡橋	その他	I	水之谷-馬場下線	14.5	2007	11	H29																100	点検:定期点検(H29),点検:定期点検(H34),橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 伸縮装置:取替(H35)
049	第二正坂橋	その他	I	菱田中-正坂線	4.1	1975	43	H26																6,300	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
050	蛭子橋	その他	I	浜田-新田線	2.5	1975	43	H26																100	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31)
051	第二宇都口橋	その他	C	西平良-宇都口線	2.8	1975	43	H22																6,300	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
052	尾之迫橋	その他	II	曲-福岡線	4.5	1979	39	H26																6,800	点検:定期点検(H26),点検:定期点検(H31) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
053	立小野橋	その他	C	曲-福岡線	4.8	1982	36	H22																16,100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35) 主部材:表面含浸工+ひびわれ注入10%+断面修復5% 橋台:表面含浸工+ひびわれ注入40%+断面修復15%+炭素繊維接着工40%(H30)
054	長池橋	その他	I	永吉-菱田線	2.6	1975	43	H27																100	点検:定期点検(H27),点検:定期点検(H32) 橋脚:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% A2橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10%(H30)
055	大崎跨線橋	その他	C	三本松-文化通線	11	1970	48	H22																18,100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35),床版:床版補修工法-⑩ 支承:取替 橋台:表面含浸工&ひびわれ注入20%+断面修復10% 伸縮装置:取替(H33)
056	山崎跨道橋	その他	A	水之谷-平房線	44	2010	8																	100	点検:定期点検(H30),点検:定期点検(H35)
修繕計画の見直し・策定 ^{※1} (千円)																							5,000	5,000	
修繕費用合計(千円)									54,000	15,228	65,340	60,246	66,400	72,000	65,290	41,947	88,700	104,880							
設計費用合計(千円)									14,885	19,558	6,000	21,394	17,150	18,500	16,876	4,600	22,774	26,770	807,538						
合計(百万円)									68.885	34.786	71.340	81.640	83.550	90.500	82.166	46.547	111.474	136.650	807.538						

※1.計画期間50年間における今後の修繕計画の見直し・策定は、2023年、2033年、2043年、2053年、2063年を予定している。

※2.尾迫橋及び梅ヶ渡橋の主鋼材部(耐候性鋼材)については、腐食状況確認のため点検時に定点観測を行う。

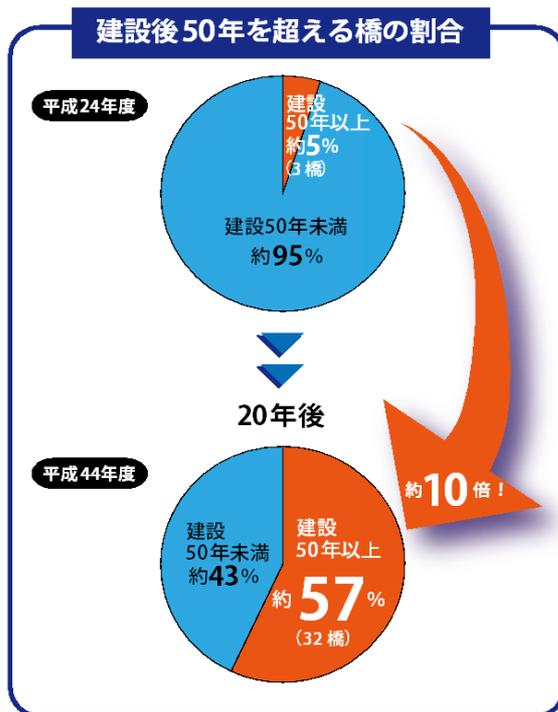
もっと長く、さらに安全に。

～橋の適切な維持管理で費用縮減～

大崎町橋梁長寿命化修繕計画（概要）

橋の修繕・架け替え費用の増大

大崎町が管理する橋は、平成 24 年度現在で 56 橋あります。安全で快適な生活に欠かせないこれらの橋のうち、一般的に架け替えが行われる 50 年を経過しているものが、現在は約 5% です。しかし 20 年後には架け替え対象となる橋が約 57% となり、橋の高齢化にともない、修繕費用や橋の架け替え費用の増大、安全面に対する不安が予想されています。

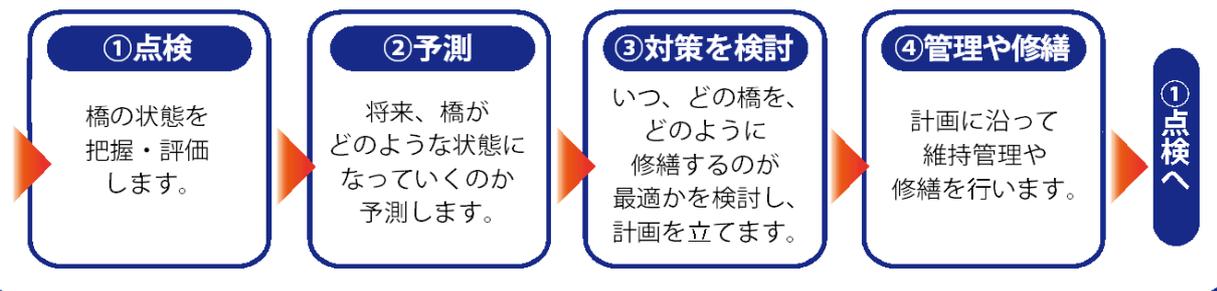


点検・維持管理で適切な修繕を

そこで、「建設から維持管理に至る橋のライフサイクル」を考え、**少ない費用で適切な維持管理を行う『橋の長寿命化修繕計画』**を始めています。

長寿命化修繕計画の流れ

現在、大崎町が管理している 56 橋全てに、この長寿命化修繕計画を立てました。**点検は 5 年毎、計画見直しは 10 年毎に実施し、架け替えより修繕を基本**として、その時に応じた適切な対策を検討します。 ※年度ごとの費用を抑えるために、1つの橋を数年に分けて修繕する場合があります。



ポイント

1

今ある橋を、より長く安全に使うことができます。

これまでは損傷がひどくなってから修繕したり、修繕できないものは橋を架け替えたりしていましたが、今後は定期点検により、まず、橋の状態を把握し、劣化の予測を行います。そして、損傷が少ない段階で修繕し、橋の健全性・安全性を確保します。



長寿命化修繕計画って橋を元気に長生きさせるってことなのね！



橋の主な損傷



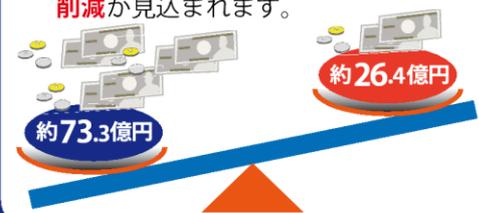
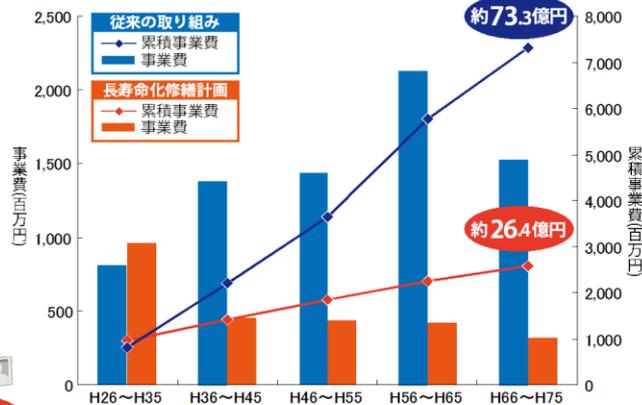
ポイント

2

増加する修繕費用が削減できます。

「壊れてから直す」や「橋の架け替え」という従来の取り組みと、損傷が少ない段階での修繕や適切な維持管理を行う新しい取り組み（長寿命化修繕計画）とで、今後50年間の事業費を比較すると、従来の取り組みが約73.3億円なのに対し、長寿命化修繕計画を実施すると約26.4億円となり、約46.9億円(64.0%)の費用削減が見込まれます。

事業費用の比較



約46.9億円の削減効果
大崎町の町税 約3.2倍*に相当!
*H21年度決算報告より

町の予算は大切に
使わなくちゃね。
暮らしへの影響も
少なくなって
うれしいな。

ポイント

3

暮らしへの影響が軽減されます。

損傷が小さい段階での修繕や適切な維持管理は、大掛かりな修繕や橋の架け替えに比べ、道路の閉鎖や工事車両等でご迷惑をおかけする規模や期間が縮小できるため、みなさんの暮らしへの影響も軽減することができます。



大崎町

■大崎町橋梁長寿命化修繕計画（概要）■
〒899-7305 鹿児島県曾於郡大崎町仮宿1029
大崎町建設課 Tel.099-476-1111